

南医療生活協同組合の近未来構想」をつくりあげる、定例・公開の

第10回

1/19

10万人会議

に、あなたもごいっしょしませんか

毎月第3土曜 午後2時~ コーブ健診・フィットネスセンター3F
名古屋市緑区大高町平子36 南生協病院施設内

認知症についての学習と交流

- ① 学習報告：「認知症の診療現場から」有松診療所・山本直彦所長
- ② 実践報告：
 - ・ 自宅での認知症介護の現状と課題
(有松診療所居宅介護支援事業所ケアマネジャー・渡久地千絵さん)
 - ・ 名南地域でのささえあいの取り組み (伊藤他美子常務理事)
 - ・ 住み慣れた地域で認知症の方の生活を支える事業所の取り組み
(小規模多機能ホームみんなのざいしょ・丹波登さん)
- ③ 全体討論

12/15 第9回10万人会議~まちづくり交流会報告

職員、組合員、公職者の方 154 名が参加されました。第1回から8回までの10万人会議の振り返りののち、まちづくりの実践について2本の報告をいただきました。

①南大高町内会(加藤会長、服部副会長)の取り組み

病院、イオン、新駅がある新しい地域で若い世帯を中心に人口が急増していること。その中で、信号機、ガードレールの設置など快適で安全、安心なまちづくりに取り組む中で「つなげ、ひろげ、むすびつく人の和(輪)」づくりを目指していることが紹介されました。

②三王山自治会(杉野会長)と桃山支部との交流

三王山自治会からは、連続して孤独死が発生したことを契機に、見守り活動、支え合いマップ、たまり場「いっぴく茶屋」多世代交流など多彩な取り組みについて報告いただきました。また三王山自治会との交流の中で、マップづくりや 2/2 のシンポジウムなど計画していることが桃山支部より報告されました。後半は、地域ごとのグループに分かれ、まちづくりの実践について交流し、全体で発表しました。



これからの10万人会議

● 第11回 2月16日

テーマ：「星崎地域での医療・福祉・まちづくり構想と訪問看護ステーションの開設について」

● 第12回 3月16日

テーマ：「みな1000運動の意義と経過とこれから」

発行：10万人会議共同代表会議・事務局